

賃金水準の持続的引き上げに向けた 山梨県の考え方



県民一人ひとりが豊かさを実感できるやまなしを目指して

1. 県民所得の着実な向上 に向けた3本柱

賃金水準の持続的な引き上げに向けた山梨県の考え方

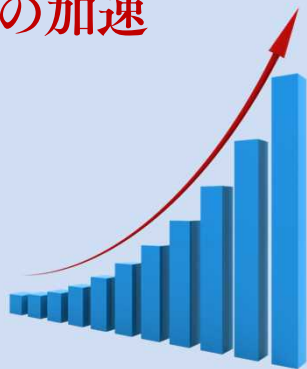
大きな波にも揺るがない確かな生活基盤を築くため、県民所得の着実な向上が必要です

県は3本柱の施策を進め、所得向上の実現に向け先頭に立ちます

01 賃金水準の持続的引き上げ

頑張れば報われるが
当たり前の社会に

- ✓ 最低賃金を含めた賃金水準全体の引き上げ
- ✓ スリーアップ好循環の加速



02 生産性の向上

企業が自ら賃上げの原資
を生み出す力を高める

- ✓ キャリアアップ・ユニバーシティによるスキルアップ
- ✓ DX、設備投資の支援
- ✓ 実情に寄り添った経営指導



03 労働参加率の向上

生産年齢人口の減少を補い
県全体の稼ぐ力を底上げ

- ✓ ケアラー支援
- ✓ 困難な状況にある方の就労支援

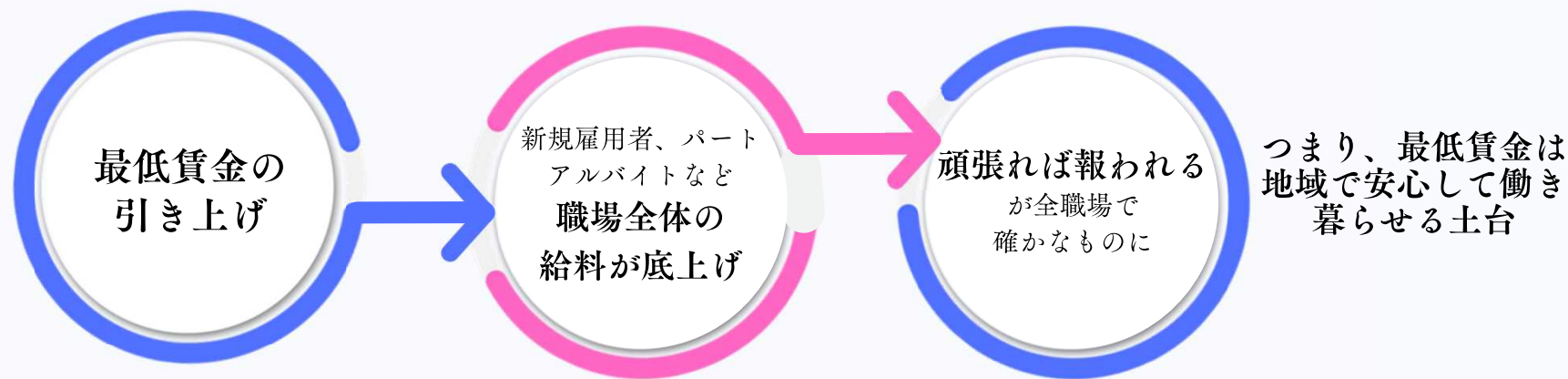


人への投資、産業基盤の強化を一層加速させ、
一人ひとりの稼ぐ力を底上げする中長期的戦略を実行します

2. 最低賃金引き上げの意義

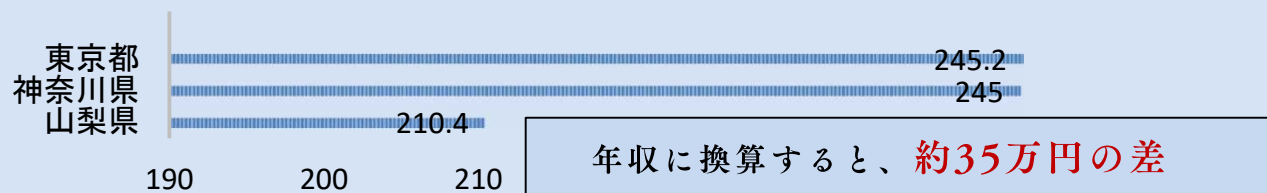
賃金水準の持続的な引き上げに向けた山梨県の考え方

最低賃金は、給料アップの好循環を生み出す最初の歯車です



しかし

山梨県の最低賃金は、近隣都県と大きな格差があります



このままでは……

若者・子育て世代の
流出に伴う人材不足



購買力抑制による
消費の減退

地域経済全体の停滞を招いてしまいます

3. 最低賃金は上げられないのか

賃金水準の持続的な引き上げに向けた山梨県の考え方

最低賃金アップを巡って、経営者の皆さんは3つの懸念を抱いています

01

人件費を支払えず
雇用が減る

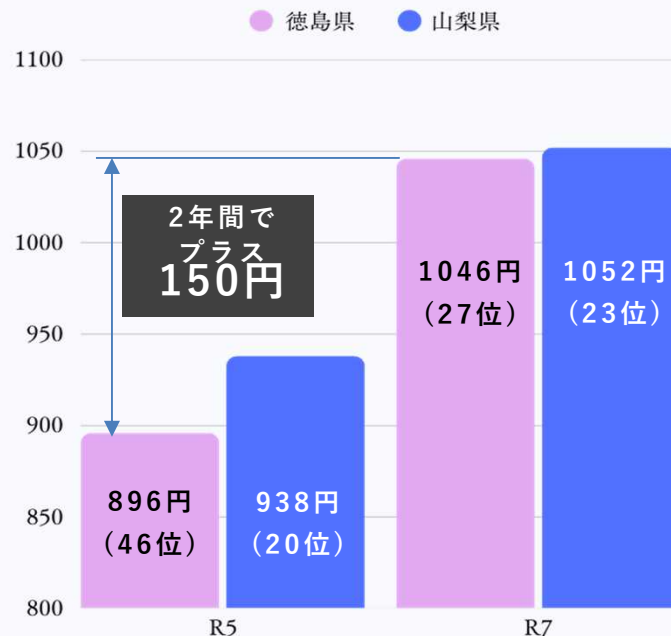
02

経営が悪化し
倒産する

03

障害者や高齢者の
雇用機会が
奪われるのでは？

こうした中、徳島県は最低賃金の決定に積極的に関わり**大幅アップを実現**しました



150円増額は、引き上げ額・増加率ともに全国1位
※特にR6最低賃金は目安額（50円）を**34円上回る**84円の大幅増

最低賃金の引き上げの影響で、
徳島県内は賃金アップが相次ぐなどして……

徳島県の実質賃金は
R6年8月からR7年6月まで
11ヶ月連続でプラスになりました
(山梨県はほぼマイナスで推移)

4. 最低賃金アップの影響と山梨県の対策

賃金水準の持続的な引き上げに向けた山梨県の考え方

3つの懸念に対し、徳島県ではどのような影響があったのでしょうか

01 人件費が支払えず 雇用が減る

徳島県の有効求人倍率は
1以上(求人数>求職者数)を維持



経営者

人がいないと事業が回らない。
今は生産性を上げる
努力をしています

02 経営が悪化し 倒産する

民間調査会社のデータで
倒産の急増は見られず



経営者

取引先も最低賃金アップを
知っているので
価格転嫁交渉が楽になりました

03 障害者や高齢者の 雇用機会が奪われる

若者に好評。外国人材の流出
防止、障害者・高齢者の
所得向上に寄与



学生

手取り額が増えました！
欲しかったものが買える！

山梨県は、最低賃金アップに向けて積極的に関わっていきます
あわせて各企業が賃上げ環境を整備できるよう、**豊富な支援策を実施**します

設備投資への
支援

専門人材活用
への支援

人材育成への
支援

市場開拓等
新たなチャレンジ
への支援

この他にも、経済団体と連携して**価格転嫁**にも取り組んでいきます